高等教育の無償化と質保証
～機関要件と影響予測について～

２０１９年2月２２日

（株）リクルートマーケティングパートナーズ
リクルート進学総研　主任研究員
企画開発グループ　マーケティングプランナー
三浦　勝寛

本日のコンテンツ

RECRUIT

1.はじめに～質保証?～

・全体俯瞰

・大学との比較検討

・社会的価値

2.機関要件（無償化）にフォーカス

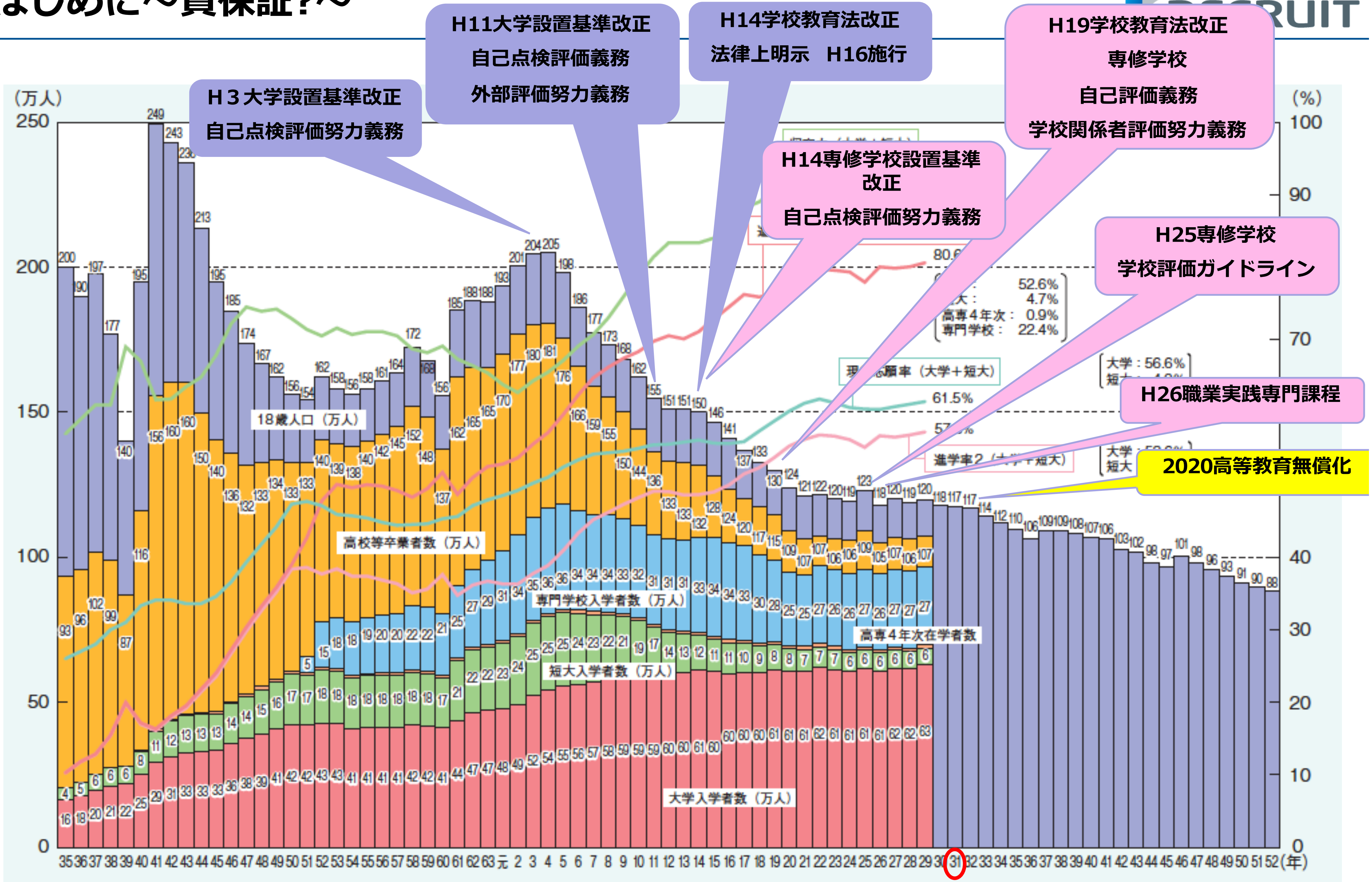
・ステークホルダー視点から

3.質保証に係る影響予測（私見）

・高等教育の負担軽減等的には

・高専接続的には

はじめに～質保証?～



※進学率，現役志願率については，少数点以下第２位を四捨五入しているため，内訳の計と合計が一致しない場合がある。

（出典）文部科学省「学校基本統計」，平成42年～52年度については国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）（出生中位・死亡中位）」を元に作成

引用：文部科学省白書2017より

高校生・保護者・高校教員等はもちろん

社会全体に

専門学校価値を正当に理解してもらうための１つ？

なぜなら・・・・

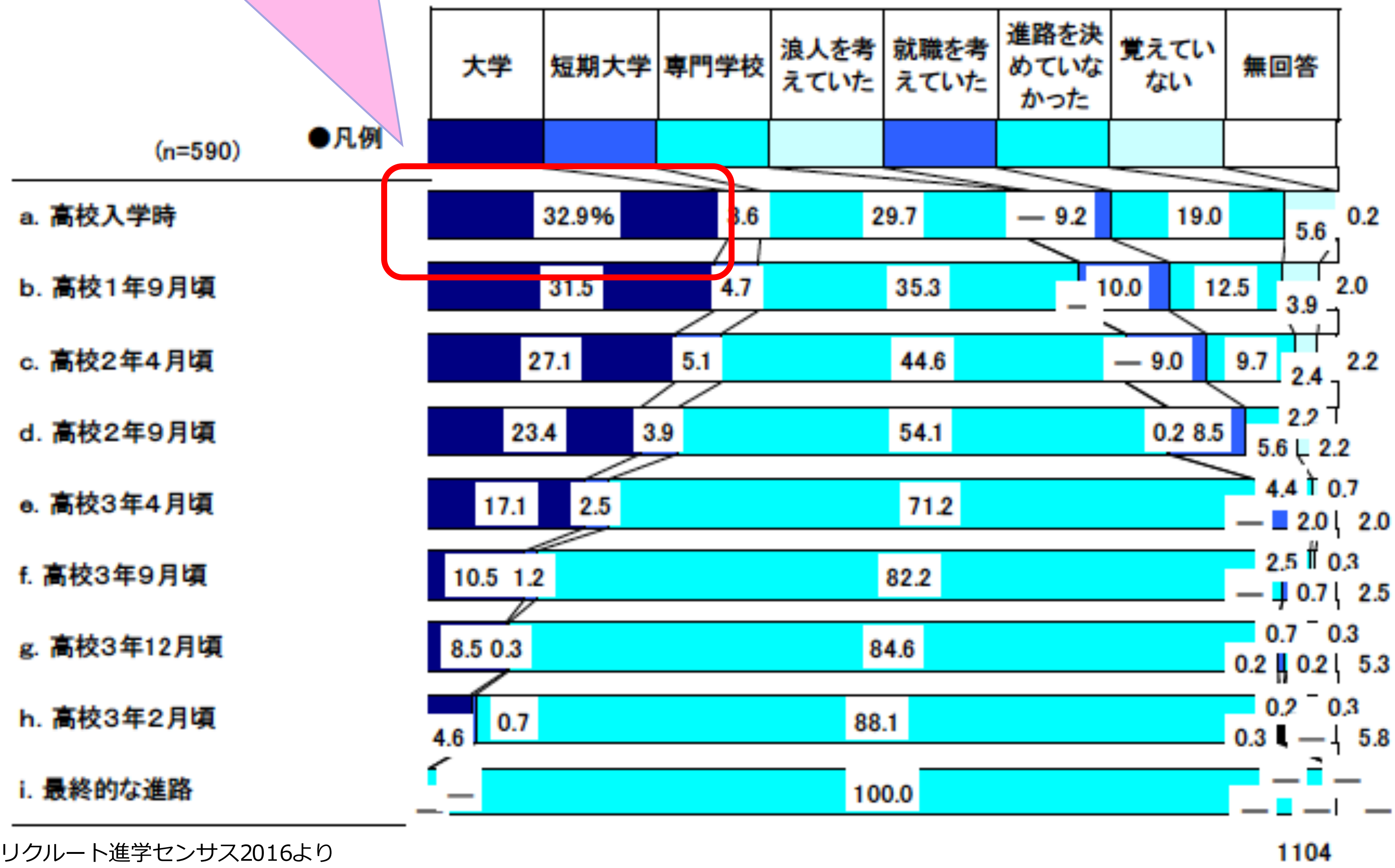
・大学との比較検討

・社会的価値

RECRUIT

３割強が大学志望から変更

■希望進路 … 2016年 専門学校進学者（専門学校／各単一回答）



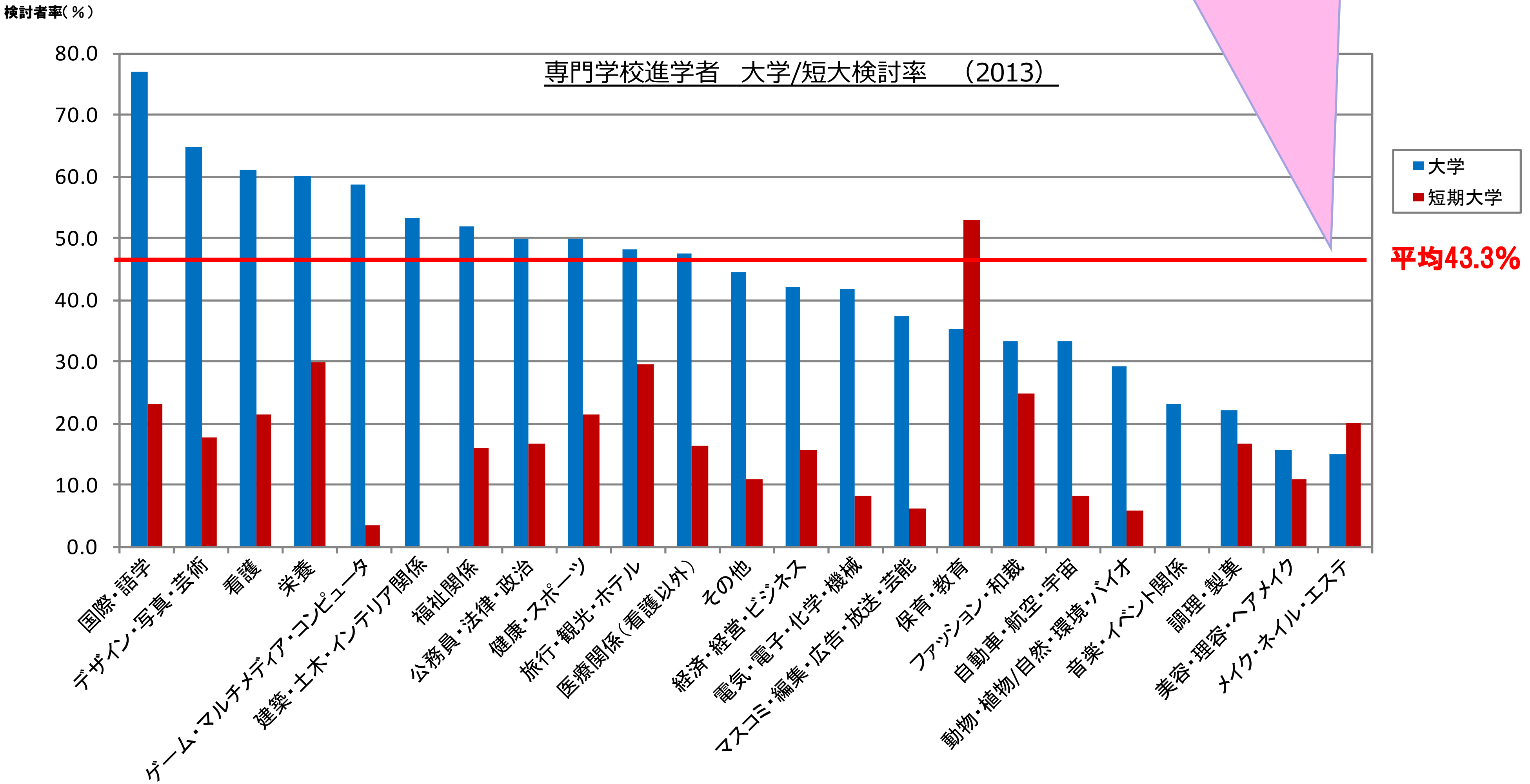
リクルート進学センサス2016より

RECRUIT

専門学校進学者の大学検討率

約半分が大学も検討

◇「国際語学」「デザイン」「看護」・・・11分野が平均以上の大学検討率



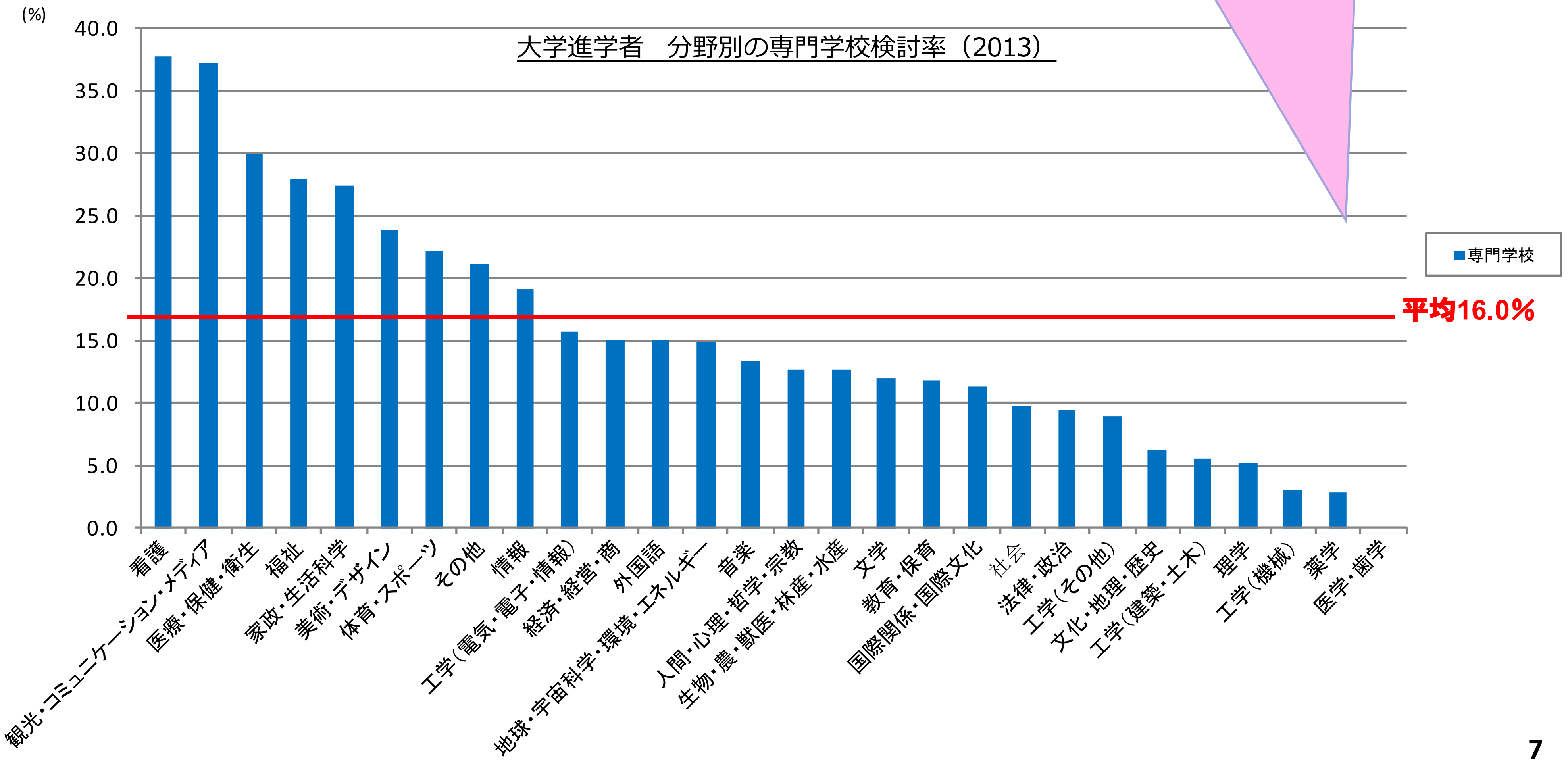
リクルート進学センサス2013より

RECRUIT

大学進学者の専門学校検討率

分野により３割が専門学校を検討

◇「看護」「観光」「医療保健」・・・この3分野は3割以上の専門学校検討率



リクルート進学センサス2013より

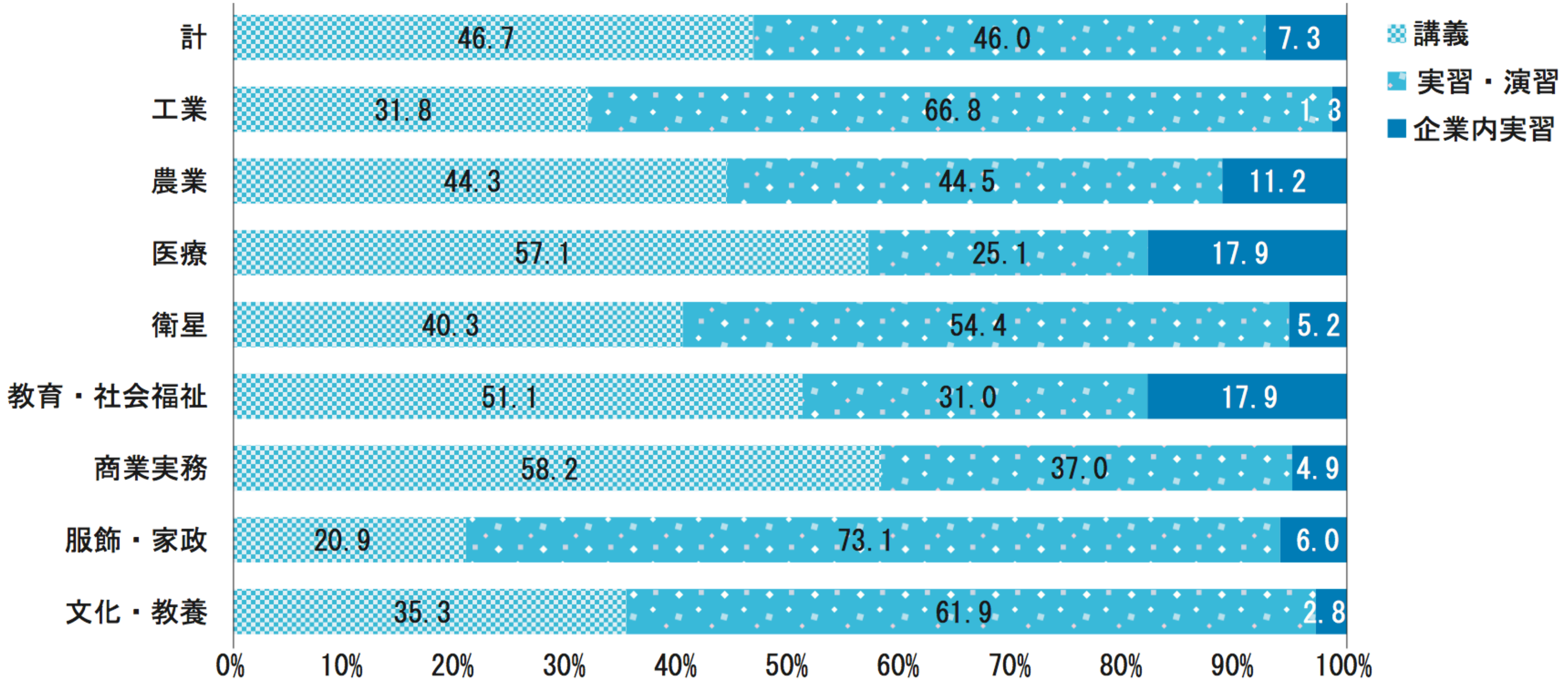
はじめに～質保証?～　社会的価値

実学実習中心主義

● 専門学校の各分野別の講義，実習・演習，企業内実習の割合 ●

専修学校教育の大きな特色は，実践的な職業教育・専門的な技術教育に力を入れていることです。分野により違いはありますが，講義形式の授業に比べて多くの時間を実習に割いています。

※ 専門課程を設置する専修学校に対しアンケート調査を実施
※ 総開設授業時数に占める各科目の授業時数の割合を算出
※「企業内実習」は企業や病院等において行われる実習であり，インターンシップを含む。



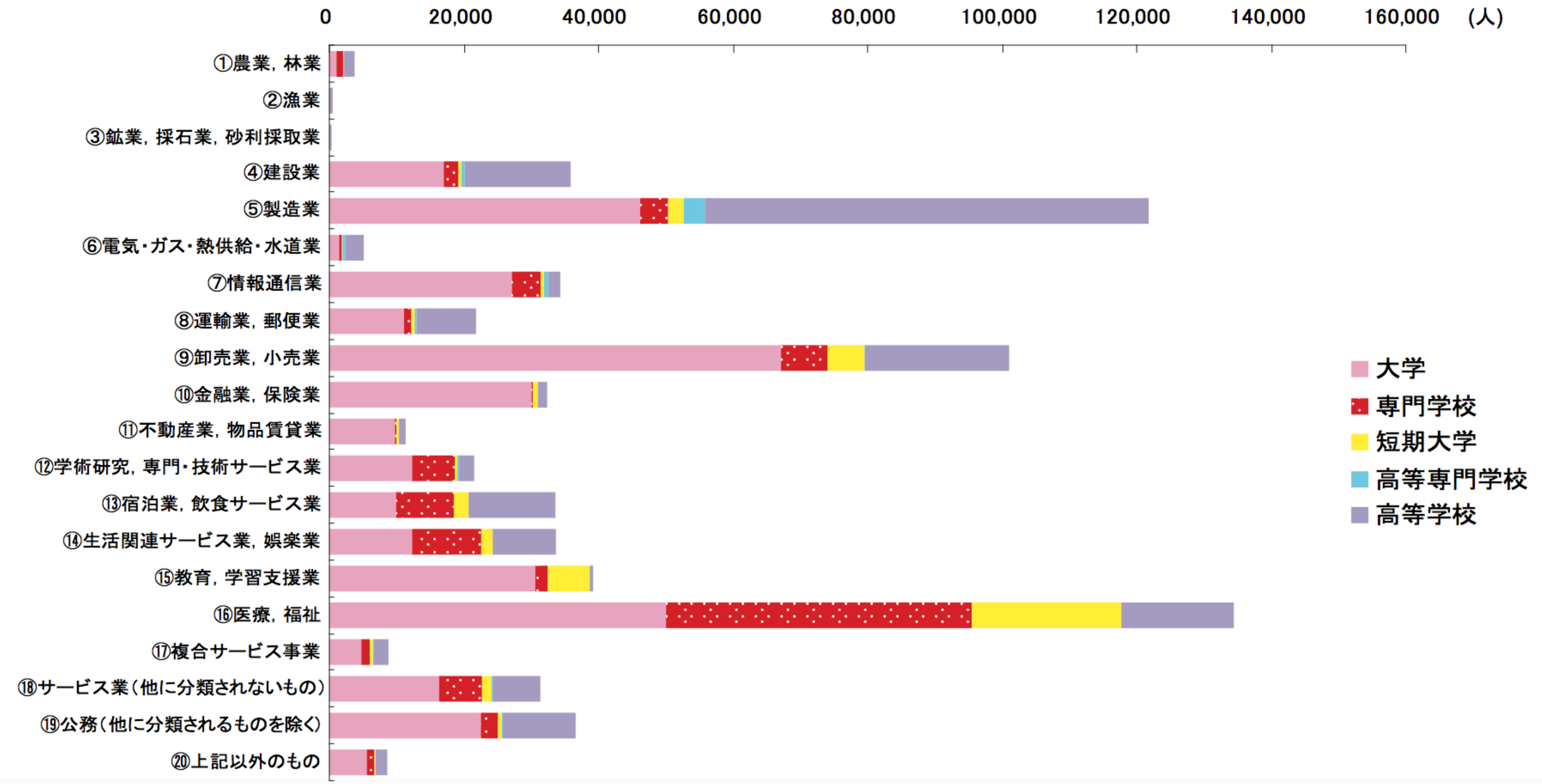
資料：文部科学省 平成27年度「職業実践専門課程の実態に関する調査研究」

文部科学省資料より

分野での人材養成価値

● 学校種別卒業者の産業別就職者数 ●

専修学校は，医療・福祉分野をはじめとする、専門的知識・技能を要する様々な分野において多くの人材を輩出しています。専修学校における学習は，将来の職業につながっています。



資料：文部科学省「学校基本調査（平成 25 年度）」（専門学校については、文部科学省調査（H25）による）

文部科学省資料より

機関要件は

ステークホルダーが必要な情報と

どれくらい
リンクしている・・・・？

機関要件（無償化）にフォーカス

○　大学等での勉学が職業に結びつくことにより格差の固定化を防ぎ、支援を受けた学生が大学等でしっかりと学んだ上で、社会で自立し、活躍できるようになるという、今回の支援措置の目的を踏まえ、対象を学問追究と実践的教育のバランスが取れている大学等とするため、大学等に一定の要件を求める。

1

1．実務経験のある教員による授業科目が標準単位数（４年制大学の場合、１２４単位）の１割以上、配置されていること。

※　例えば、オムニバス形式で多様な企業等から講師を招いて指導を行っている、学外でのインターンシップや実習等を授業として位置付けているなど主として実践的教育から構成される授業科目を含む。

※　学問分野の特性等により満たすことができない学部等については、大学等が、やむを得ない理由や、実践的教育の充実に向けた取組を説明・公表することが必要。

2

2．法人の「理事」に産業界等の外部人材を複数任命していること。

3．授業計画（シラバス）の作成、GPAなどの成績評価の客観的指標の設定、卒業の認定に関する方針の策定などにより、厳格かつ適正な成績管理を実施・公表していること。

3

4．法令に則り、貸借対照表、損益計算書その他の財務諸表等の情報や、定員充足状況や進学・就職の状況など教育活動に係る情報を開示していること。

4

〔経営に課題のある法人の設置する大学等の取扱い〕

★　教育の質が確保されておらず、大幅な定員割れとなり、経営に問題がある大学等について、高等教育の負担軽減により、実質的に救済がなされることがないよう、文部科学省の「学校法人運営調査における経営指導の充実について」（平成３０年７月３０日付３０文科高第３１８号高等教育局長通知）における「経営指導強化指標」を踏まえ、次のいずれにもあたる場合は対象としないものとする。

・法人の貸借対照表の「運用資産－外部負債」が直近の決算でマイナス

・法人の事業活動収支計算書の「経常収支差額」が直近３カ年の決算で連続マイナス

・直近３カ年において連続して、在籍する学生数が各校の収容定員の８割を割っている場合

なお、専門学校に適用する際の指標は、大学の指標を参考にしつつ設定する。

文部科学省資「高等教育の負担軽減の具体的方策について」より

機関要件（無償化）にフォーカス

1

・実践的教育を構成（シラバスでの公開）

2

・社会や産業界のニーズを踏まえた意見を学校運営に

3

・カリキュラムについて（CP）
　授業計画作成公表　評価方法や単位/履修認定要件の公開
　評価に係る指標設定/公表/実施（下位１/４の明示資料）
・ディプロマについて（DP）
　卒業認定方針の設定/公表/実施

4

・学校経営情報公開（財産目録/貸借対照表/収支計算書等）
・教育活動情報公開（H25専門学校情報提供GL）
　（DP/CP/APと実績数字）
・学校関係者評価　実施公開

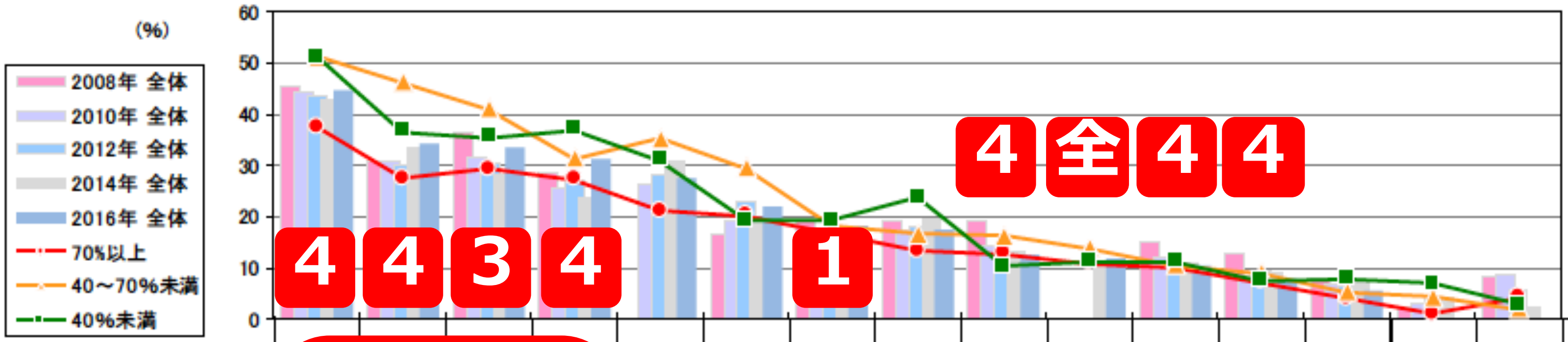
機関要件（無償化）にフォーカス　高校教員アンケート

RECRUIT

1 実践的教育　**2** 社会的学校運営　**3** CP系/DP系　**4** 情報公開・評価

■高専接続・連携について専門学校・行政に期待すること（全体／複数回答）

Q24. 高専接続・連携の観点から、貴校が専門学校および行政に期待するのは、どのようなことですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。



		就職実績の公開	中退者（率）情報の公開	卒業時に身につく能力の明確化	資格取得情報の公開	AO入試の実施時期の見直し	学力測定の実施	業界の最新情報の提供	実際の授業に高校生が触れる機会の増加	入学者受け入れ方針の明確化	「職業実践専門課程」の認定校の質の保証	入学定員の明確化	「第三者評価」のわかりやすい表現での公開	教員向け説明会の充実	AO入試の実施	その他	無回答
2016年　全体	順位→	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	(n=1105)	44.8	34.3	33.5	31.2	27.4	21.9	18.1	17.3	12.6	11.8	10.5	7.8	5.6	3.5	3.3	8.6
2014年　全体	順位→	1	2	4	5	3	7	8	6	9	10	11	12	13	14	15	
	(n=1140)	43.2	33.4	28.2	23.6	30.9	18.8	16.9	19.6	13.1	11.1	10.8	9.2	7.1	4.4	2.5	11.9
2012年　全体	順位→	1	3	2	5	4	6	8	7	9		10	11	12	14	13	
	(n=1179)	43.6	29.9	30.4	26.9	28.1	22.8	17.3	18.2	11.2	*	9.5	9.4	6.3	3.8	5.9	13.1
2010年　全体	順位→	1	3	2	5	4	6	8	7	9		10	12	13	14	11	
	(n=1208)	44.6	30.9	31.5	25.6	26.4	19.0	15.6	17.3	14.2	*	12.0	8.5	6.9	3.1	8.6	12.7
2008年　全体	順位→	1	3	2	4		8	6	5	7		9	10	12	13	11	
	(n= 910)	45.7	30.9	36.6	28.6	*	16.5	19.1	19.3	19.0	*	15.1	12.9	8.0	2.4	8.4	13.4

リクルート　2016高校の進路指導・キャリア教育に関する調査　より

＜参考＞

【フリーコメント⑨】専門学校との接続・連携、情報提供・公開についての意見や現状の課題

■生徒の学力を評価する入試の実施

- きちんと高校での学習内容が身についていることを確める試験を実施してほしい。[東京都/私立/普通科]
- 学力測定をきちんとする。[愛知県/県立/普通科]

■その他の入試方法について意見

- 早くに合格内定を出す専門学校がありやめてほしい。合格すると安心して勉強しなくなるため。[愛媛県/県立/普通科]
- AO入試について、早いところでは6月・7月から面接等が行われ、8月には合格内定の通知が届い専門学校がある。合格が決った生徒の中には、その後の勉強への取り組みが疎かになってしまう者もいるので早くても9月以降に入試を行ってもらいたい。[高知県/県立/普通科]
- AO入試や推薦入試の制度について、一定の規制を設けていただきたい。オープンキャンパスや学校説明会時の特典制度の廃止を希望する。[熊本県/県立/専門学科:商業]
- 指定校の書式を統一してほしい。[奈良県/県立/普通科]

■専門学校の就職実績・資格取得の実績について

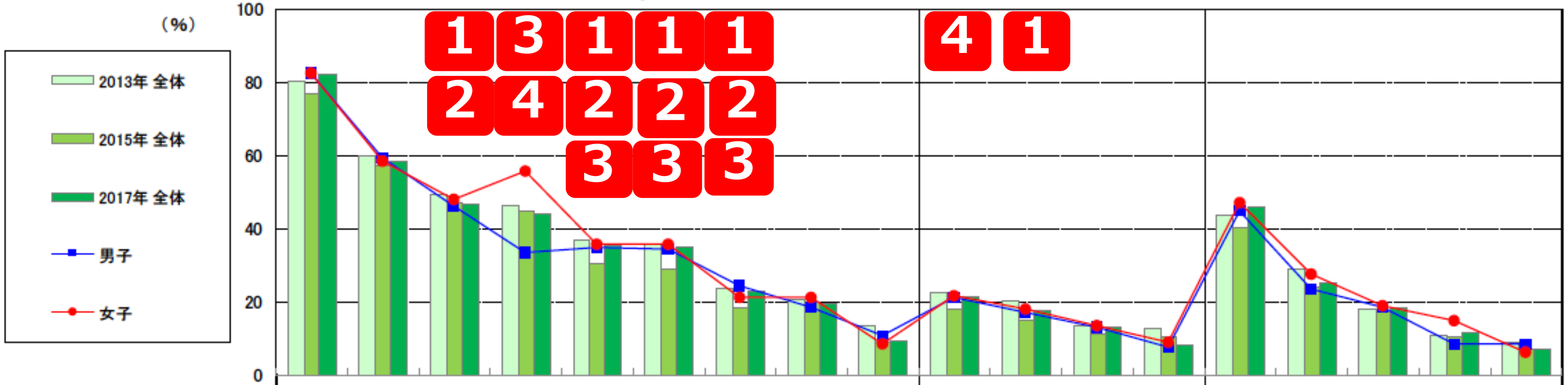
- 資格取得者の割合を分母を統一し公開してほしい。できれば分母は入学者数が望ましい。[東京都/都立/普通科]
- 得られた資格とそれにつづく就職との関連性を示してほしい。資格が生かされているかどうかを知りたい。[千葉県/県立/普通科]
- 専門学校卒業者の初任給、離職率などについて詳しく知りたい。[広島県/市立/普通科]
- どのようなことが学べ、どのような就職実績があるのかを、もっと細かく公表してほしい。教員向けオープンキャンパスを開いてほしい。[愛知県/私立/普通科]

機関要件（無償化）にフォーカス　保護者アンケート

RECRUIT

1 実践的教育　**2** 社会的学校運営　**3** CP系/DP系　**4** 情報公開・評価

【保護者】 進学先検討で重視すること （進学希望者／複数回答） ①



		調査数	子どもの学びたい学部・学科・コースがあること	子どもの興味や可能性が広げられること	社会で役立つ力が身につくこと	資格取得に有利であること	教育方針・カリキュラムが魅力的であること	専門分野を深く学べること	教育内容のレベルが高いこと	教養が身につくこと	国際的なセンスが身につくこと	学生の面倒見が良いこと	教授・講師陣が魅力的であること	学生の学力が高いこと	先輩・卒業生が魅力的であること	学生生活が楽しめること	学習設備や環境が整っていること	寮や奨学金などが充実していること	キャンパスがきれいであること	クラブ・サークル活動が盛んであること
			教育内容・制度									構成要員				学生生活				
2017年	全体	1192	82.0	58.6	46.7	43.8	35.4	35.0	22.8	19.3	9.5	21.1	17.4	12.9	8.1	45.9	25.2	18.6	11.4	7.1
2015年	全体	946	77.1	56.9	47.0	44.9	30.2	28.8	18.4	19.7	8.9	17.8	14.7	11.2	10.3	40.2	23.8	17.3	10.4	7.0
2013年	全体	996	80.3	60.0	49.2	46.3	36.4	35.8	23.4	20.7	13.4	22.4	20.1	13.4	12.3	43.3	28.8	17.9	10.6	8.9
【2017年属性別】																				
続柄別	父親	155	82.6	54.2	40.0	***32.9***	29.0	34.8	32.3	18.7	14.2	13.5	14.8	17.4	8.4	38.7	23.9	17.4	5.8	9.0
	母親	1014	82.7	60.0	48.0	45.8	36.5	35.3	21.7	19.7	9.0	22.6	18.0	12.4	8.1	47.3	25.7	18.6	12.4	7.0
子ども性別	男子	617	82.5	59.5	46.0	***33.2***	34.8	34.5	24.5	18.2	10.7	21.1	17.2	12.8	7.5	44.9	23.3	18.6	8.6	8.3
	女子	555	82.7	58.4	47.9	55.9	35.9	35.7	21.1	21.1	8.5	21.4	18.0	13.3	8.8	47.2	27.7	18.7	14.8	6.1
希望進路別	大学短大進学	1063	83.4	59.9	46.4	41.4	36.7	34.1	24.8	20.3	10.4	21.5	18.8	14.4	8.3	46.8	26.0	18.0	11.6	7.6
	大学進学	1021	83.7	60.3	46.1	40.7	36.7	34.1	25.8	20.2	10.9	21.3	19.4	14.6	8.3	46.6	25.8	18.0	11.7	7.8
	短大進学	35	***71.4***	***48.6***	54.3	51.4	34.3	28.6	—	20.0	—	28.6	***2.9***	8.6	5.7	54.3	31.4	20.0	8.6	2.9
	専門職大学進学	7	100.0	57.1	42.9	85.7	42.9	57.1	14.3	42.9	—	28.6	14.3	14.3	14.3	***28.6***	28.6	—	14.3	—
	専門学校進学	129	***70.5***	***48.1***	49.6	63.6	***24.8***	42.6	***6.2***	10.9	1.6	17.1	***6.2***	***0.8***	6.2	38.8	18.6	24.0	10.1	3.1
進路対話頻度別	話す・計	1077	83.1	59.3	47.0	43.7	35.5	35.7	23.4	19.5	10.0	21.2	18.2	13.2	8.4	46.6	26.1	18.1	11.5	7.1
	話さない・計	114	***71.9***	52.6	44.7	44.7	34.2	28.9	16.7	17.5	4.4	20.2	10.5	10.5	5.3	39.5	16.7	23.7	10.5	7.9

※ カテゴリーごとに「2017年全体」降順ソート

※【2017年属性別】 100.0 「2017年全体」より10ポイント以上高い
100.0 「2017年全体」より5ポイント以上高い
100.0 「2017年全体」より10ポイント以上低い

リクルート　2017　高校生と保護者の進路に関する意識調査　より

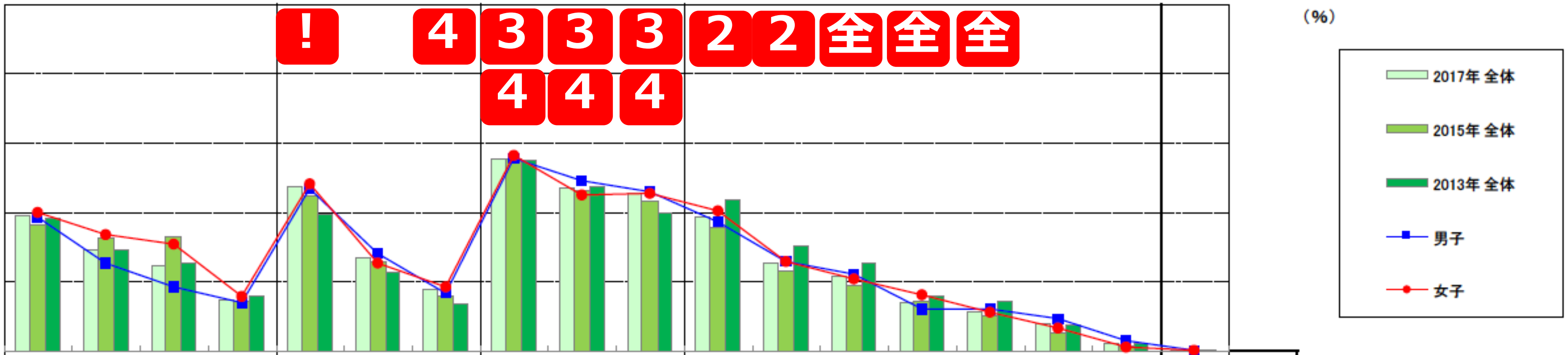
27 Hh Q17

機関要件（無償化）にフォーカス　保護者アンケート

RECRUIT

1 実践的教育　**2** 社会的学校運営　**3** CP系/DP系　**4** 情報公開・評価

【保護者】 進学先検討で重視すること （進学希望者／複数回答） ②



		立地・環境				入試難易度			卒業後		
		勉強するのに良い環境であること	交通の便が良いこと	自宅から通えること	生活に便利な立地であること	学費が高くないこと	偏差値が子どもに合っていること	入試方法が子どもに合っていること	就職に有利であること	卒業後に社会で活躍できること	将来の選択肢が増えること
2017年	全体	39.0	29.0	24.4	14.8	47.3	26.6	17.6	55.7	46.9	45.5
2015年	全体	36.2	32.8	32.9	14.3	44.3	25.7	15.9	55.5	46.2	43.1
2013年	全体	38.2	29.2	25.5	15.7	39.7	22.4	13.3	54.8	47.1	40.0
続柄別	父親	40.0	24.5	18.1	10.3	48.4	19.4	12.9	51.0	43.9	41.9
	母親	39.2	29.8	25.4	15.5	47.2	27.7	18.1	56.6	47.9	46.4
子ども性別	男子	38.4	25.3	18.6	14.1	46.7	27.9	16.5	55.3	49.3	45.9
	女子	39.8	33.5	31.0	15.7	48.1	25.4	18.7	56.2	45.0	45.4
希望進路別	大学短大進学	41.1	28.7	23.1	15.2	47.9	28.6	18.4	55.9	48.1	46.8
	大学進学	41.5	27.9	22.5	15.3	47.3	29.0	18.9	55.3	48.3	46.7
	短大進学	31.4	45.7	45.7	14.3	62.9	22.9	8.6	68.6	*34.3*	48.6
	専門職大学進学	*28.6*	57.1	—	14.3	57.1	—	—	71.4	85.7	42.9
	専門学校進学	*21.7*	31.8	34.9	11.6	42.6	*10.1*	10.9	54.3	37.2	*34.9*
進路対話頻度別	話す・計	39.7	29.1	24.4	14.7	47.3	26.3	17.6	55.5	48.2	44.9
	話さない・計	32.5	28.9	24.6	16.7	48.2	29.8	17.5	57.9	*35.1*	50.9

		ブランド性									
		校風や雰囲気がよいこと	活気がある感じがすること	伝統や実績があること	周囲の人からの評判が良いこと	学校が発展していく可能性があること	有名であること	規模が大きいこと	その他	無回答	調査数
2017年	全体	38.7	25.4	21.5	14.0	11.4	8.0	2.2	0.3	2.0	1192
2015年	全体	35.5	23.2	18.8	14.2	10.4	5.2	1.7	0.4	3.0	946
2013年	全体	43.7	30.4	25.5	15.6	14.6	7.4	2.1	0.1	3.7	996
続柄別	父親	31.6	25.2	25.8	11.0	11.6	14.2	2.6	0.6	1.3	155
	母親	40.0	25.9	20.8	14.5	11.4	7.2	2.2	0.2	1.9	1014
子ども性別	男子	37.3	25.6	22.2	12.0	12.0	9.2	3.1	0.2	1.9	617
	女子	40.5	25.9	20.9	16.2	11.0	6.8	1.3	0.4	1.6	555
希望進路別	大学短大進学	39.8	26.5	23.0	14.6	11.9	8.7	2.4	0.2	1.4	1063
	大学進学	39.8	26.6	23.4	14.6	12.3	9.1	2.5	0.2	1.4	1021
	短大進学	37.1	22.9	14.3	14.3	—	—	—	—	2.9	35
	専門職大学進学	57.1	28.6	—	14.3	—	—	—	—	—	7
	専門学校進学	29.5	16.3	*9.3*	9.3	7.8	1.6	—	0.8	7.0	129
進路対話頻度別	話す・計	39.4	25.7	21.7	13.8	11.5	8.5	2.0	0.2	2.0	1077
	話さない・計	31.6	21.9	18.4	15.8	9.6	1.8	3.5	0.9	1.8	114

27 Hh Q17

リクルート　2017　高校生と保護者の進路に関する意識調査　より

質保証に係る影響予測（私見）

＜高等教育の負担軽減等での影響＞

→質保証・情報公開への社会的関心上がる？

→対象校になる？ならない？

→その結果としての学校価値は？

→その結果としての学生募集は？（エリアでの差異も）

さらなる大学と職業教育シフト大学短大への偏重も？

→

＜高専接続的な影響＞

→アドミッションポリシー策定公表は？（実施校有）

→入試（選抜）

・選抜名称/選抜時期/選抜内容（調査書等も）を「専門学校」としての検討は？

・eポートフォリオ・ネット出願への対応検討は？

→

参考　2018　高校教育改革に関する意識調査

RECRUIT

高大接続・連携の観点から大学・短大などに期待すること

1位：わかりやすい入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）（43.8%）
2位：寮や奨学金、授業料免除の充実（42.1%）
3位：調査書等の電子化（39.8%）

「アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）」の認知と活用

■高校教員の91.1%が「認知」している
■認知者のうち「進路指導での活用」は57.0%

2020年度からセンター試験に代わって導入される「大学入学共通テスト」の対策

■「大学入学共通テスト」対策を実施・検討している学校は93.8%

1位：アクティブラーニング型授業を増やす（64.6%）
2位：英語の外部試験の受験を促進（59.3%）
3位：理解・浸透・意識改革などの教員研修の実施（53.5%）

各大学の「個別選抜」改革において気になること

1位：英語の４技能評価の導入（66.7%）
2位：主体性等評価の導入（57.0%）
3位：総合型選抜・学校推薦型選抜での学力評価の必須化（48.3%）

リクルート　2018　高校教育改革に関する意識調査　より